

## 要約 京都の経営経済動向調査結果 (2016. 6. 30)

－2016年4～6月期実績と2016年7～9月期及び2016年10～12月期予想－

京 都 商 工 会 議 所  
担当：中小企業経営支援センター  
電話 (075) 2 1 2-6 4 6 7

### 国内景気・自社業況ともに低迷が続く ～先行きに慎重な姿勢も、回復に強い期待感～

#### 概 要

2016年4～6月期における国内景気は、全ての業種においてマイナスとなった。続く7～9月期も悪化傾向を予想、10～12月にようやくわずかにプラスに転じる見込みであり、先行きに対する慎重姿勢がうかがえる。

一方、自社業況は、運輸・倉庫業とサービス業の一部に春の観光需要期による上昇が見られるものの商業、建設業、製造業において下降が続いた結果、全体でBSI値はマイナスとなり、低迷が続いている。7～9月期も幅広い業種で下降が続くが、秋の需要期となる10～12月期にはBSI値0の建設業を除く全業種で上昇すると予想しており、業況改善への強い期待感を示している。

(注) 6月の上旬から中旬にかけて同調査を実施し、583社中416社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また4～6月期のBSI値は、2016年1～3月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

#### I 国内景気動向

2016年4～6月期は、「上昇」とした企業9.8%、「下降」とした企業28.9%、BSI値▲9.6(前期実績▲19.1)となり、マイナス幅は縮小したものの、依然として低調である。続く7～9月期もマイナス(▲5.6)を予想しているが、10～12月期にはBSI値2.3とわずかにプラスへと転じる見込み。

#### II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 2016年4～6月期は、「上昇」とした企業21.7%、「下降」とした企業34.4%、BSI値▲6.4(前期実績▲11.0)と前期に引き続いてマイナスで推移した。マイナス基調は次の7月～9月期(▲3.7)も続くものの、10～12月期にはBSI値9.4と大きく改善すると予想している。

1. 生産・売上高、工事施工高 2016年4～6月期は、「増加」23.2%、「減少」35.6%、BSI値▲6.2(前期実績▲11.5)とマイナス基調にある。しかしながら、続く7～9月期には▲0.9、10～12月期には12.2と改善の見込み。

2. 製・商品・サービス・請負価格 2016年4～6月期のBSI値は「上昇」7.6%、「下降」8.8%、BSI値は▲0.6(前期実績▲3.1)と回復の兆しが見られるもマイナスが続く。7～9月期は▲1.7、10～12月期は0.5と一進一退の動きを予想している。

3. 経常利益 2016年4～6月期は、「増加」19.3%、「減少」37.9%、BSI値▲9.3（前期実績▲11.8）と前期に続いてマイナスとなった。7～9月期も▲4.5とマイナス基調が続くが、10～12月期には6.8と反転する見込み。

4. 所定外労働時間 2016年4～6月期は、「増加」とした企業は13.0%、「減少」とした企業は22.2%、BSI値▲4.6（前期実績▲2.9）と減少した。7月～9月期も▲2.0と減少が続くが、10～12月期は9.0と、大きく増加すると予想している。

5. 製・商品在庫 2016年4～6月期は、「適正」とする企業が79.9%、「過剰」とする企業が16.6%、「不足」とする企業が3.5%、BSI値は6.6（前期実績6.9）と引き続き適正水準で推移した。7～9月期は「適正」が81.6%、BSI値7.8、10～12月期は87.9%、BSI値は4.3と、概ね適正水準で推移すると予想している。

6. 資金繰り 2016年4～6月期は、「改善」とする企業が10.2%、「悪化」とする企業が11.6%、BSI値▲0.7（前期実績▲2.8）とやや改善した。今後の7～9月期は▲2.4、10～12月期は1.4と一進一退の状況が続くと予想する。

### Ⅲ 当面の経営上の問題点

第1位は「受注・売上不振」（51.9%）、第2位は「求人難」（27.6%）、第3位は「過当競争」（25.0%）、第4位に前回第6位の「技能労働者不足」（18.3%）、第5位に前回第4位の「製・商品（請負）価格安」（17.3%）が入る結果となった。求人難、技能労働者不足が上位に位置しており、企業における人材確保が大きな課題となっていることがうかがえる。

国内景気		実績			予想					
		2016年4～6月期			2016年7～9月期			2016年10～12月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲ 9.6	9.8	28.9	▲ 5.6	9.9	21.0	2.3	18.1	13.6
規模別	大企業	▲ 5.8	9.2	20.8	▲ 2.9	8.4	14.2	0.9	11.9	10.1
	中小企業	▲ 11.1	10.1	32.2	▲ 6.6	10.5	23.7	2.9	20.7	14.9
業種別	製造業	▲ 10.6	10.2	31.4	▲ 3.5	11.6	18.6	3.6	19.7	12.6
	卸売業	▲ 13.0	11.1	37.0	▲ 10.2	11.1	31.5	▲ 2.8	16.7	22.2
	小売業	▲ 11.1	0.0	22.2	▲ 2.8	5.6	11.1	2.8	16.7	11.1
	建設業	▲ 17.2	6.9	41.3	0.0	13.8	13.7	1.8	17.2	13.7
	不動産業	▲ 3.4	0.0	6.7	▲ 3.4	0.0	6.7	▲ 3.4	0.0	6.7
	運輸・倉庫業	▲ 5.0	10.0	20.0	▲ 7.5	10.0	25.0	0.0	10.0	10.0
	サービス業	▲ 1.6	14.3	17.5	▲ 11.9	4.8	28.6	4.8	22.2	12.7

自社業況 (総合判断)		実績			予想					
		2016年4～6月期			2016年7～9月期			2016年10～12月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲ 6.4	21.7	34.4	▲ 3.7	18.2	25.6	9.4	31.6	12.9
規模別	大企業	▲ 8.1	15.4	31.6	1.4	19.2	16.5	9.2	26.3	7.9
	中小企業	▲ 5.7	24.3	35.6	▲ 5.7	17.8	29.1	9.5	33.7	14.8
業種別	製造業	▲ 6.3	22.8	35.3	▲ 1.9	22.1	25.8	7.8	30.7	15.1
	卸売業	▲ 18.9	13.2	51.0	▲ 2.9	17.0	22.7	11.3	37.7	15.1
	小売業	▲ 13.9	16.7	44.5	2.8	11.1	5.6	19.5	38.9	0.0
	建設業	▲ 14.3	14.3	42.8	0.0	17.9	17.9	0.0	17.9	17.9
	不動産業	0.0	13.3	13.3	▲ 6.7	0.0	13.3	3.6	7.1	0.0
	運輸・倉庫業	10.0	30.0	10.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	サービス業	3.4	30.0	23.3	▲ 15.0	11.7	41.7	12.5	36.6	11.7

※ B.S.I.値 = (上昇 [増加、他] - 下降 [減少、他]) ×  $\frac{1}{2}$